

晴れて大人の仲間入り「成人式」

1月12日、クレアこうのすで「成人式」を開催しました。
今年の新成人は1,122人で、会場は華やかな振袖やスーツなどを身にまとい、友人や恩師との再会を喜ぶ皆さんの笑顔があふれていました。

晴れて大人の仲間入りを果たした新成人の皆さんの「夢」が「現実」となるよう、今後の活躍に期待しています。



◀お世話になった恩師に感謝の気持ちを伝える新成人の皆さん



環境衛生功労者を表彰

12月7日、クレアこうのすで鴻巣市環境衛生連合会と市の共催により「鴻巣市環境衛生功労者表彰式」を開催しました。

地域における清掃美化活動やごみの分別指導等、環境衛生の向上のための諸活動の実践や、長年にわたり環境衛生委員活動の進展に寄与するなど、環境美化に貢献された皆さんを表彰しました。

【受賞者の皆さん（7人、五十音順）】

大山 道一さん、河野 祥一さん、島田 清春さん
高橋 志郎さん、千葉 一安さん、山本 孝次さん、
横山 光市さん



青少年健全育成「市民のつどい」

11月23日、クレアこうのすで「市制施行65周年記念 第37回青少年健全育成市民のつどい」が開催されました。

鴻巣女子高等学校の吹奏楽部・チアダンス部によるオープニングに続き、市内小中学校から選ばれた作文・啓発ポスター・習字の特選者の表彰、作文特選者による発表、赤見台第二小・常光小・手話パフォーマンスグループ「Sign」によるアトラクションが披露されました。

最優秀に選ばれた啓発ポスター
(鴻巣北中・塩原 深月さん) ▶



こうのとりを育む会の 取組が認定

コウノトリもすすめる自然環境づくりを推進するNPO法人鴻巣こうのとりを育む会が行っている「田んぼ生きもの賑わいプロジェクト」が、国連生物多様性の10年日本委員会の認定連携事業に選出され、1月11日、愛知県で開催された「あいち・なごや生物多様性EXPO」で同団体が認定書を授与されました。

国連生物多様性の10年日本委員会は、国際連合の定めた生物多様性の問題に取り組む日本の機関で、同プロジェクトの魚道の設置やふゆみずたんぼ等の取り組みが高く評価されました。



▲自然環境保全活動の田植え体験や生きもの調査は子どもたちに大人気

これからの公共施設のあり方 について語り合う



1月26日、こうのすシネマ多目的ホールで、公共施設マネジメントシンポジウムを開催しました。

昨年度、BaSSプロジェクトと共同研究を行った中央公民館周辺エリア再編研究事業の報告や、多世代共創による公共資産の使われ方をテーマに議論が交わされました。

※BaSSプロジェクト=人口減少や少子・高齢化に伴う人口構造の変化に対応し、将来の公共資産の経営の方向等を、官民が連携し研究するプロジェクト



▲地域に本当に必要な公共施設とは何か議論するパネリスト

人権を守る市民のつどい



1月19日、クレアこうのすで「人権を守る市民のつどい」を開催しました。

幼少期を児童養護施設で過ごし、現在は芸能活動をしながら、同じ境遇に苦しんでいる施設の子どもたちへの支援を行っているサヘル・ローズさんによる講演や、人権作文の発表などが行われ、来場された皆さんに「人権」の重要性を呼びかけました。



100歳!ますますお元気で

100歳を迎えられた木村定八さん（大正9年1月1日生・本町）、賀山さださん（大正9年1月2日生・吹上富士見）をお祝いしました。

健康長寿は市民みんなの願いです。1月24日現在、市内で100歳以上の方は50人います。これからもどうぞお元気で。



▲木村定八さん



賀山さださん